



一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

第 438 号

発行所／(一社)静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川 1-1-15 ヴィラセーユー稲川 207

TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者／羽切 政仁 編集責任者／高橋 詩帆 発行日／2026 年 9 月 1 日

9 月号の内容



- ◆ 「令和 8 年熊本地震」に関する災害支援情報について P1
- ◆ メディメッセージ 2026 開催案内 P2
- ◆ ぬまづケア Expo2026 開催案内
- ◆ 会員投稿 P3
- ◆ 研修会参加申し込み時のアドレス登録設定について P4
- ◆ 臨床検査関連研修会 P5-10
- ◆ 行事予定 P11

「令和 8 年熊本地震」に関する災害支援情報について

日臨技では、予期せぬ災害の発生に備え、災害発生後、速やかに災害対策本部を設置し、関係機関と連携しながら災害対策および支援活動を行っています。

令和 8 年（2026 年）7 月 28 日に発生した「令和 8 年熊本地震」についても、現在、被災状況や臨床検査業務への影響等の情報収集を行うとともに、必要な支援活動が進められています。

日臨技ホームページでは、災害対策本部の活動内容や支援に関する情報が随時更新されています。

会員の皆様におかれましては、最新の情報をご確認いただきますようお願いいたします。

【確認先】

日本臨床衛生検査技師会ホームページ

Home > 災害支援情報

[令和 8 年熊本地震・日臨技災害支援特設サイト](#)

日臨技災害支援特設サイト

令和 8 年熊本地震

メディメッセージ 2026 開催案内

毎年開催されている「メディメッセージ」が、今年は浜松市で開催されます。
メディメッセージは、医療スタッフと地域の皆様のコミュニケーションを目的として開催されており、医療現場で働くスタッフとの対話や、実際の医療技術に触れる体験を通じて、地域医療への理解を深める機会となっています。また、未来の医療を担う子どもたちが、医療に関わるさまざまな技術を学び、実際に医療の仕事を体験できる場でもあります。
体験プログラムは、臨床検査をはじめ、リハビリテーション、管理栄養、人工心肺装置、手術体験など、多岐にわたる内容となっています。
当日は現役の医療従事者がスタッフとして参加しますので、医療職を目指しているお子様やご家族の方から、資格取得や養成校選び、就職などについて質問を受けた際には、スタッフがそれぞれの経験をもとにお答えします。医療の仕事に興味のあるお子様はもちろん、ご家族の皆様にも楽しみながら医療について知っていただけるイベントです。
会員の皆様におかれましては、ご家族やご友人、知り合いの方などにもぜひお声掛けいただき、皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。

日程：2026年9月12日（土）・13日（日）10:00 - 16:30

場所：アクトシティ浜松・展示イベントホール

内容は下記 URL からご確認ください。

<https://medi-message.com/2026/>



ぬまづケア Expo2026 開催案内

2026年9月13日（日）10時から15時、プラサヴェルデにて開催される『ぬまづケア Expo2026』

へ、臨床検査技師の啓発活動の一環として東部支部が参加いたします。

沼津市役所健康づくり課のブースにて、行政・職能団体による啓発・地域包括ケア等の紹介の一環として、乳がんファントムを用いた超音波検査の操作体験や、顕微鏡による末梢血の観察を実施します。これらの体験を通して、多くの方々に臨床検査技師という職業を知っていただくとともに、これから進路を考える学生の皆さんにとって、将来の職業選択の一助となれば幸いです。

このイベントへの参加は東部支部として初めての試みとなります。今後の活動につながる手応えを得て、次年度以降へ継続していける機会となることを期待しています。

会員の皆様におかれましては、ご家族やご友人、お知り合いの方にもぜひお声掛けいただき、皆様お誘い合わせの上、会場へお越しください。



横に長い静岡

浜松医療センター 鈴木 航平

私の出身は伊豆ですが、現在は県西部で生活しています。同じ静岡県内でも、伊豆と西部では暮らしの環境が大きく異なり、移住して初めて実感したことがたくさんありました。

西部で暮らしていて特に感じるのは、日常の買い物のしやすさです。大型商業施設やさまざまなお店が身近にあり、必要なものを一度に揃えることができます。伊豆で暮らしていた頃と比べると、選択肢の多さや生活の利便性が高いと感じる場面が多くあります。

また、交通面でも西部はとても便利です。高速道路へのアクセスが良く、遠方へ出かける際にも助かっています。さらに、新幹線の駅があるため、県外への移動もしやすく、仕事や旅行など様々な場面で便利だと感じます。

一方で、伊豆には伊豆ならではの魅力があります。豊かな自然に囲まれ、美しい海や山の景色を身近に感じられる環境は、伊豆で育った私にとって大切な思い出です。数多くの海水浴場があり、夏には多くの観光客でにぎわいます。さらに、温泉や観光スポットも豊富で、四季を通して楽しめる地域だと感じています。

西部での暮らしを経験したことで、改めて伊豆の自然の豊かさや良さにも気付くことができました。それぞれに異なる良さがあり、両方の地域で生活した経験は、自分にとって貴重な財産です。

県内にはまだ訪れたことのない地域もあります。これから機会があれば足を運び、それぞれの土地ならではの魅力や文化に触れてみたいと思っています。横に長い静岡県だからこそ、地域ごとに異なる特色があり、それを知る楽しみがあります。これからも県内各地を訪れながら、静岡県の新たな魅力を発見していきたいと思っています。



(注意喚起)

研修会参加申し込み時のアドレス登録設定について

研修会参加申し込みを行う際、
携帯通信事業者（キャリア）が提供するアドレスを連絡先アドレスとして使用した場合、容量の大きい講義資料や Web 招待メールが配信されない恐れがあります。

(推奨されないアドレス)

- docomo → @docomo.ne.jp
- au → @ezweb.ne.jp、au.com
- SoftBank → @softbank.ne.jp、@i.softbank.jp 等

(理由)

- フィルタが強い、URL 付きメールは弾かれる、受信許可設定が未登録

(対策)

- 別メールを使用する（推奨） → ◎Gmail、Outlook、Yahoo メールを使用する

過去に研修会参加申し込みをおこなっているのにも関わらず、それに関連する情報が配信されてこなかった等、お心当たりのある方はこの機会に見直しを行って頂くことをお勧めします。

研修会終了報告

事業名	令和 8 年度 第 1 回 臨床微生物部門ハイブリッド型研修会
開催日	2026 年 7 月 18 日 (土) 14 : 00～17 : 00
会 場	沼津労政会館+Web 会場(Zoom)
参加人数	50 人
内 容	テーマ『臨床に信頼されるための微生物検査の基礎』 【研修会内容】 MALDI-TOF MS 使用における技師基礎力維持と、誤同定防止のため古典的同定法の再確認に大きく寄与する内容であった。特に、集落観察・基本的性状・凝集反応の重要性が繰り返し強調され、装置依存では見逃される危険性のある菌種への注意喚起がなされた。日常検査における技師の判断力向上に直結するものであり、今後の検査精度向上に有益な研修会であった。 【講演 1】『先人の知恵から学ぶ培地学講座』 講師: 栄研化学株式会社マーケティング推進室 市石 卓 氏 培地素材の役割や歴史、配合バランスを学んだ。SS 寒天培地や確認培地での乳糖分解・硫化水素産生機序、血液寒天培地の基礎培地や血液の種類による溶血性の違いへの理解を深めた。培地の特性を正しく把握し、培地上で起きている現象を深く読み解く重要性を再認識した。今後の微生物検査業務に本知見を活かしたい。 【講演 2】『MALDI-TOF MS 時代だからこそ見直したい腸内細菌目細菌の古典的同定』 講師: 中東遠総合医療センター 小柳 紀人 技師 質量分析は迅速・高精度であるが、大腸菌と赤痢菌の区別などピットホールがある。機器に頼りすぎず、培地性状や凝集反応等の古典的知識を持ち、自動機器の速さを活かしつつ苦手な菌種にピンポイントで確認検査を行う「ハイブリッド同定」の実践が重要である。 【講演 3】『同定検査の基礎 ～グラム陽性球菌編～』 講師: 静岡県立静岡がんセンター 新宮 歩 技師 質量分析装置の普及後も、機器故障や結果乖離への対応には基本への立ち返りが不可欠であることを学んだ。グラム染色やカタラーゼ試験による鑑別を起点に、ブドウ球菌のコアグラマーゼ試験や新種対策、連鎖球菌の溶血性や各種性状試験、腸球菌の自然耐性や VRE の特徴について理解を深めた。自動装置の結果を正しく評価し、異常に「おかしい」と気づける感性こそが正確な同定の基盤になると実感した。

令和 8 年度 第 2 回 生物化学分析部門 Web 型研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【260012663】

テーマ	臨床検査技師/肝炎医療コーディネーターの役割と活動を知ろう！考えよう！！
開催日時	2026 年 11 月 14 日（土） 13 時 30 分 ～ 16 時 00 分
会 場	Web 会場（Zoom）
内 容	【総合司会】 静岡県立総合病院 検査技術室 村越 大輝 技師 / 青地 祐 技師 【オープニング】 静岡県における肝炎対策について 静岡県健康福祉部医療局疾病対策課 様 【セッションⅠ】 県内における肝炎ウイルス検査結果の適切な運用と受診勧奨の促進について 「HCV 抗体陽性、高力価を確認したらどうする？ -臨床検査技師/肝炎医療コーディネーターとしての 1 からの取り組み-」 伊東市民病院 検査室 技師長補佐 静岡県肝炎医療コーディネーター 兼田 明仁 技師 「当院の肝炎ウイルス対策 -どの部署と、どう連携し、取り組んでいくか？はじめての一步を踏み出す為に-」 富士市立中央病院 検査室 技師長 渡邊 広明 技師 【セッションⅡ】 県外における肝炎ウイルス検査結果の適切な運用と受診勧奨の促進について 「ウイルス未治療者対策における当院の検査技師の取り組みと抗原・抗体同時測定における比較検証」 山梨県臨床検査技師会 学術部長 山梨県立中央病院 検査課 主任 杉浦 弘樹 技師 「豊田厚生病院における B 型肝炎・C 型肝炎 拾い上げ～RPA を活用した受診勧奨とデノボ肝炎対策～」 愛知県臨床検査技師会 一般検査副班長 豊田厚生病院 臨床検査室 伊藤 彰洋 技師
備考	開始時刻 5 分前には Web 招待メール本文中の URL よりご参加ください。 入場時には、マイクをミュート、カメラをオフをお願いします。
申込・振込期間	2026 年 9 月 1 日 ～ 2026 年 11 月 10 日
申込定員	180 名
申込方法	1) メネルジアにログインし新規登録を行って下さい。 ※ 操作法については静臨技 HP をご参照ください。 2) 下記イベント URL から参加申し込みを行って下さい。 3) 受講料の入金確認後、Web 参加の方へ Webex 招待メールを送信します。 ※ 振込後は返金対応できませんのでご注意ください。
イベント URL	https://event.menergia.jp/events/01M0J9T8ESZRE814VRYB9NXYGR
受講料	静臨技会員・日臨技会員 500 円／賛助会員 500 円／非会員 1,000 円
問い合わせ先	生物化学分析部門 部門長 青地 祐 （静岡県立総合病院） TEL：054-247-6111 E-mail：yu.u.oishi.kensou.kensa@gmail.com ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後 1 ヶ月以内にご連絡ください。
主 催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会
共 催	アッヴィ合同会社

令和 8 年度 第 3 回 臨床生理部門研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【260012483】

テーマ	腹部超音波ハンズオンセミナー
開催日時	2026 年 11 月 22 日（日） 9 時 10 分 ～ 12 時 30 分
会 場	静岡県立総合病院 3D 会議室 3
内 容	過去 2 年間開催しておりました「心エコー図ハンズオンセミナー」に代わり、今年度は新たに「腹部超音波ハンズオンセミナー」を開催いたします。腹部エコーの基礎を学びたい方に向けた「初心者コース」と、より専門的な評価スキルを習得したい方に向けた「腎動脈コース」の 2 コースを同時開催いたします。 各コース装置 1 台の少人数制（各 5 名）のハンズオン形式で受講者全員にプローブをお持ちいただきます。今回の使用機器は富士フイルム社製 ARIETTA シリーズを予定しています。 ■初心者コース（肝・胆・膵・脾・腎） 5 名 ・対象：これから腹部エコーを始める方、始めて間もない方 ■腎動脈コース 5 名 ・対象：腎動脈エコーの初心者 左右の描出やドプラ波形の抽出に苦手意識のある方 講師：静岡済生会総合病院 堤坂祥子 技師 静岡県立総合病院 久住裕俊 技師
備考	実技講習会なので動きやすい服装でご参加ください。 今回の講習会は静臨技会員のみ参加可能です。
申込・振込期間	2026 年 10 月 12 日 ～ 2026 年 10 月 26 日
申込定員	10 名(各コース 5 名)
申込方法	下記イベント URL から参加申し込みを行って下さい。 ※ 振込後は返金対応できませんのでご注意ください。
イベント URL	https://event.menergia.jp/events/01MOETN0AWH1QE64P0PM7C8X6D
受講料	静臨技会員・日臨技会員 5,000 円
問い合わせ先	臨床生理部門 部門長 鈴木駿輔（静岡県立総合病院） TEL：054-247-6111 E-mail：shun0719s@gmail.com ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後 1 ヶ月以内にご連絡ください。
主 催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会
協力	静岡県立総合病院

令和 8 年度 日臨技中部圏支部研修会

「第 32 回 臨床微生物部門研修会」開催案内

主 催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 中部圏支部

実務担当技師会：愛知県臨床検査技師会

【テーマ】微生物検査をデザインするー最適な戦略立案と発信を考えるー

【日 時】令和 8 年 11 月 14 日（土）13：00～18：00、15 日（日）9：00～13：00

【場 所】J A あいちビル 14 階大会議室

〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目 3 番 8 号

【定 員】70 名

【受講料】会員、賛助会員 5,000 円、非会員 7,000 円

【日 程】

《1 日目》 11 月 14 日（土）

12：30 受 付

13：00 開講式／オリエンテーション

13：10 講演 1 『見やすく人に伝わるスライドの作り方：各種微生物検査機器の特徴を伝える』

講師：朝日大学 歯学部 寄附講座 分子疫学・疾病制御分野 坂梨 大輔 先生

14：10 グループワークの進め方について

14：20 アイスブレイク（自己紹介）

14：40 グループワーク／発表スライド作成

17：45 片付け

18：00 解散

《2 日目》 11 月 15 日（日）

8：30 受 付

9：00 各グループの発表／フィードバック

11：00 休憩

11：10 特別講演：テーマ『俯瞰した視点で微生物検査業務を捉える』

特別講演 1 『内からの視点で考える、管理職が微生物検査に求める事』

講師：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 原 祐樹 先生

12：00 特別講演 2 『外からの視点で考える、管理職が微生物検査に求める事』

講師：J A 愛知厚生連安城更生病院 河内 誠 先生

12：30 閉講式

13：00 解散

【申込期間】令和 8 年 8 月 1 日～令和 8 年 10 月 15 日

【参加申し込み方法】

1. 日臨技会員の方

日臨技ホームページから、「会員専用ページ」にログインし、お申込みください。

2. 非会員の方

下記の 1)～7)を列記し研修会事務局までメールにて申し込みをして下さい

- 1)所属県名 2)漢字氏名(ふりがな) 3)施設名 4)所属部署 5)施設住所
6)電話番号 7)連絡メールアドレス

【アクセス】

会場には来場者用の駐車スペースはございません。

ご来場の際は、できる限り公共交通機関をご利用いただきますようご協力をお願いいたします。

《名古屋駅から地下鉄をご利用の方》

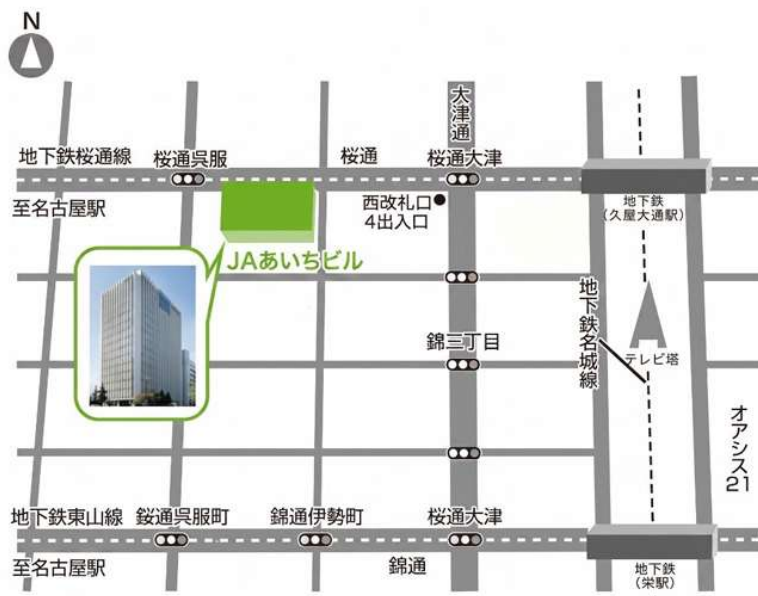
- 地下鉄桜通線「名古屋駅」から徳重方面行きで約 5 分

「久屋大通駅」下車、4 番出口から徒歩約 1 分

※地下鉄東山線をご利用の場合は「栄駅」で下車し、1 番出口から徒歩約 6 分です。

《名古屋駅からタクシーをご利用の方》

- 名古屋駅桜通口（東口）タクシーのりばから約 10 分



※土曜・日曜日は、施設正面入り口は開放されていません。

伊勢町通りに面した時間外入り口からお入り下さい。

研修会事務局

〒485-8520 愛知県小牧市常普請 1-20

小牧市民病院 診療技術局 臨床検査科 西尾 美津留

Tel : 0568-76-4131 (内線 3110/PHS 5398) FAX : 0568-76-4145

Emai : komakihp240@gmail.com

2026 年 9～11 月の行事予定

2026 年

9 月

- | | | |
|-----------|------------------------|-----------------|
| 2 日 (水) | 第 2 回静岡県精度管理委員会 | : Web |
| 12 日 (土) | 第 2 回臨床血液部門 静岡血液形態セミナー | : 浜松医科大学医学部附属病院 |
| ～13 日 (日) | | |
| 12 日 (土) | メディメッセージ 2026 | : アクトシティ浜松 |
| ～13 日 (日) | | |
| 13 日 (日) | ぬまづケア EXPO 2026 | : プラザヴェルデ |
| 23 日 (水) | IFBLS 2026 | : 幕張メッセ |
| ～27 日 (日) | | |
| 26 日 (土) | 第 75 回日本医学検査学会 | : 幕張メッセ |
| ～27 日 (日) | | |

10 月

- | | | |
|---------------|--------------------|----------------|
| 16 日 (金) | 第 4 回理事会 | : 静臨技事務所 |
| 24 日 (土) | 検査と健康展 | : エスパルスドリームプラザ |
| 31 日 (土) | 第 64 回 中部圏支部医学検査学会 | : 長良川国際会議場 |
| ～11 月 1 日 (日) | | |

11 月

- | | | |
|-----------|-------------------------|------------|
| 14 日 (土) | 第 2 回 生物化学分析部門研修会 | : Web |
| 14 日 (土) | 日臨技中部圏支部研修会「臨床微生物部門研修会」 | : 愛知県 |
| ～15 日 (日) | | |
| 22 日 (日) | 第 3 回 臨床生理部門研修会 | : 静岡県立総合病院 |
| 29 日 (日) | 減塩・低カロリープロジェクト 2026 | : 浜松市医師会館 |

☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部（編集責任者）高橋詩帆まで。E-mail : kensaka.kna@shizuokakouseiren.jp

☆ 求 人 情 報 ☆

（一社）静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒430-0929 浜松市中央区中央一丁目1番1号 静岡厚生連 遠州病院 外波山 幸稔まで。

E-mail : osigoto@samt.or.jp

TEL : 053-453-1111

情報変更の手続き等について

新入会登録や、会員情報・登録施設情報（名称・連絡先）に変更がある場合、日臨技へ申請をお願いします。（日臨技 HP ; 入会・退会・会員情報の変更参照）

責任者・連絡責任者・施設連絡用 E-mail アドレスを登録・変更する場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします。（静臨技 HP ; 各種申請書を参照）

静臨技賛助会員入会申請 や、賛助会員情報（担当者・連絡先）に変更がある場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします。（静臨技 HP ; 賛助会員のご紹介ページの賛助会員登録申請書を参照）

お問い合わせ先：（一社）日本臨床衛生検査技師会 <http://www.jamt.or.jp/>

（一社）静岡県臨床衛生検査技師会（担当：組織部）

TEL : 054-287-6337 FAX : 054-287-4113 E-mail : samt.jim@samt.or.jp

編集後記

皆さま、お疲れさまです。

「令和8年熊本地震」や千葉の豪雨により被災された方々に、一日も早く平穏な日々が戻ることをお祈りいたします。

伊豆の真ん中では、今年の夏は思ったほど暑くないような気がしています。伊豆だからでしょうか？（西部の皆さまは連日の酷暑日なのに申し訳ございません。）夕方には夕立もあり、「夏だな～」という感じです。これから9月の残暑が夏本番となるのか？ 次回の編集後記に何と書いているのか、少々心配ではありますが……。

そんな夏ですが、雑草ガーデンとしては夏越し失敗が数知れず……。秋明菊が咲き始め、「もう少しで秋の足音が」と気を抜いていた矢先、フクシアと雪割草が枯れました。クリスマスローズも瀕死の状態です。

ですが、メダカは元気です。今年は卵をあまり採らなかったのですが、親魚から逃げ延びた仔たちがチラホラ泳いでいます。金魚も2回目の産卵をしました。気づくのが遅く、水温も高かったためか、無事に孵ったのは一匹。それでもミジンコを食べて元気に育っています。5月生まれの仔たちも5cm弱になり、色変わりする仔も出てきました。先日は二匹が里子へ旅立ちました！

卵から育てた仔たちがほとんど★にならないことに調子に乗り、稚魚を育てる自信がついたのか、先日、某オークションでキャリコ柄の玉サバの仔たちをお迎えしました。さすがプロ。同じくらいの月齢でも色の上がり方が段違いです。素人は日々精進せねば、と思いました。

何が楽しいって、「増やすこと」が楽しいんですね。山野草も、メダカも、金魚も……。増やした先のビジョンがあやふやなまま、「これではいけない」と日々反省しながら、それでも大事に大事に育てています。

（高橋）

2026年9月吉日